

平成27年度

新形式

通訳案内士試験

二次口述過去問詳解

(上)

【英語】

編著 PEP英語学校 校長 杉森 元

Hajime Sugimori



本試験の様子、出題再現、傾向と対策、解答例と解説等、
新形式試験対策に不可欠な全情報を掲載！

過去問研究なくして合格なし 全受験者必携！

平成27年度

新形式

通訳案内士試験

二次口述過去問詳解

(上)

【英語】

編著 PEP 英語学校 校長 杉森 元

Hajime Sugimori



まえがき

通訳案内士試験二次口述試験は、平成 25 年度より大幅にその形式と内容がリニューアルされた。その変化は「より客観的で公平な試験」を目指すものである。

具体的には、まず従来のような「雑談風の質疑応答」そして「ガイドとしての決意表明での締め括り」といういかにも情緒的主観的な面接態様が姿を消し、ガイドラインに定められた課題が約 8 分間（27 年度から 10 分間）で着実に問われるようになった。そしてその課題は、①逐次通訳課題、②プレゼンテーション&質疑応答、という客観性や論理力が試されるものとなった。これは同試験が、かつての「一種の就職試験」から「真の資格試験」へのシフトされている傾向の発現である、と分析することができる。

これは、日本が観光立国を目指すという潮流と無関係ではない。今後観光業が発展するとすれば、日本を外国語で説明できる通訳案内士の数は増加させる必要がある。しかし、増員という政策的理由から、通訳案内士の質の低下を招いては国家資格を設けた意味がない。そこで、試験においては客観的な能力を問うことに力点を置き、一定以上の水準にある者は合格させて有資格者の層を確保した上で、各自のパーソナリティによる絞込みについては資格取得後の就業段階に委ねる、という方針であると考えればこの傾向の説明はつく。つまり本試験は、個性ではなく能力を試す方向へと変化したのである。

そうだとすれば、資格試験準備の「定跡」たる過去問研究の意義はますます高まる。本書は、実際の受験者の報告をもとに、新・通訳案内士試験二次口述の姿を明らかにしたものである。ここでは、本試験で出題された逐次通訳課題、プレゼンテーション課題が再現され、それらに対する解答例と解説が示されている。通訳案内士試験突破を目指される方が本書を活用され、みごと合格の栄冠を勝ち取られることを期待する。

分冊刊行について

既にご承知の通り、通訳案内士試験二次口述の本試験問題は、平成 27 年度より、従前と比べて 4 倍以上の分量が作成された（受験者 1 人あたりの問題量が増えたということではなく、試験実施側が準備した問題セットの種類の数が増えたということ）。その内容については、本『過去問詳解』の上巻の本文に譲るが、とにかく、この分量増加に対応するため、本年度の過去問詳解は、上・中・下の三分冊にて刊行する運びとなった。ここにおいて、試験の一般情報と全出題の再現については、上巻の「概論編」に、そして時間帯 1 & 2 の解答解説について同巻の「解答解説編」にまとめ、そして、中巻及び下巻では、それぞれ時間帯 3 & 4 と 5 & 6 における出題再現と解答解説のみを掲載する、という編纂方針を採った。

過去問の増加は、これを学習する受験者にとっても、教材を作成し受験指導を行う者にとっても、負担増を意味するといえそうだが、あながちそうばかりではない。なぜなら、過去問は受験準備をするための最良の素材であり、これが増えたということは、試験を攻略するための手段がそれだけ豊富になったということだからである。学習者諸氏におかれては、以上をご理解の上、全ての過去問を必ず検討し、本試験に備えていただくことをお勧めする。

著者

概論編	1
本試験の運営状況	3
会場到着まで.....	3
受付から大待合室まで.....	4
小待合室から面接室前まで.....	5
面接室へ.....	5
課題1「逐次通訳」.....	6
課題2「プレゼンテーション+Q&A」.....	7
試験終了後.....	9
試験問題の再現	9
時間帯①（面接時間 10:00-11:00）.....	11
問題セット1.....	11
問題セット2.....	11
問題セット3.....	11
問題セット4.....	12
時間帯②（面接時間 11:00-12:00）.....	12
問題セット1.....	12
問題セット2.....	12
問題セット3.....	13
問題セット4.....	13
時間帯③（面接時間 13:00-14:00）.....	13
問題セット1.....	13
問題セット2.....	14
問題セット3.....	14
問題セット4.....	14
時間帯④（面接時間 14:00-15:00）.....	15
問題セット1.....	15
問題セット2.....	15

問題セット 3	15
問題セット 4	16
時間帯⑤（面接時間 15:30-16:30）	16
問題セット 1	16
問題セット 2	16
問題セット 3	17
問題セット 4	17
時間帯⑥（面接時間 16:30-18:00）	17
問題セット 1	17
問題セット 2	18
問題セット 3	18
問題セット 4	18
問題セット 5	19
問題セット 6	19
出題傾向の分析	19
全体	19
逐次通訳	20
プレゼンテーション	21
過去問研究の重要性	22
出題予想資料	26
新課題に対する考え方	29
逐次通訳	29
プレゼンテーション	32
二次口述対策に有用な教材・講座	36
解答解説編	41
時間帯 1	43
問題セット 1	43
逐次通訳	43

問題	43
解答例	43
英語表現	43
関連知識と通訳のコツ	43
プレゼンテーション	44
問題	44
解答例	44
①カプセルホテル	44
英語表現	45
大意	45
質疑応答で出された質問	46
②ゴールデンルート	47
英語表現	47
大意	48
質疑応答で出された質問	48
③一万円札に描かれている人物	50
英語表現	50
大意	51
質疑応答で出された質問	52
問題セット2	53
逐次通訳	53
問題	53
解答例	53
英語表現	53
関連知識と通訳のコツ	53
プレゼンテーション	54
問題	54
解答例	54
①さっぽろ雪まつり	54
英語表現	55

大意	55
質疑応答で出された質問	56
②日本語の数の数え方.....	58
英語表現	58
大意	59
③恵方巻	59
英語表現	60
大意	61
質疑応答で出された質問	61
問題セット3	63
逐次通訳.....	63
問題	63
解答例	63
英語表現.....	63
関連知識と通訳のコツ	63
プレゼンテーション.....	64
問題	64
解答例	64
①招き猫.....	64
英語表現	65
大意	65
質疑応答で出された質問	66
②小京都について.....	66
英語表現	67
大意	67
質疑応答で出された質問	68
③軍師.....	69
英語表現	69
大意	70
問題セット4	72

逐次通訳.....	72
問題.....	72
解答例.....	72
英語表現.....	72
関連知識と通訳のコツ.....	72
プレゼンテーション.....	72
問題.....	72
解答例.....	73
①お受験.....	73
英語表現.....	73
大意.....	74
質疑応答で出された質問.....	75
②火祭り.....	75
英語表現.....	76
大意.....	76
質疑応答で出された質問.....	77
③仏像の種類と特徴.....	77
英語表現.....	78
大意.....	79
質疑応答で出された質問.....	79
時間帯②.....	81
問題セット1.....	81
逐次通訳.....	81
問題.....	81
解答例.....	81
英語表現.....	81
関連知識と通訳のコツ.....	81
プレゼンテーション.....	82
問題.....	82
解答例.....	82

①銭湯.....	82
英語表現	83
大意	83
質疑応答で出された質問	84
②出羽三山.....	85
英語表現	86
大意	87
質疑応答で出された質問	87
③書院造	87
英語表現	88
大意	89
問題セット2	90
逐次通訳.....	90
問題	90
解答例	90
英語表現.....	90
関連知識と通訳のコツ	90
プレゼンテーション	90
問題	90
解答例	91
①大奥.....	91
英語表現	91
大意	92
質疑応答で出された質問	93
②流行語大賞	94
英語表現	95
大意	95
質疑応答で出された質問	96
③西国三十三所	96
英語表現	97

大意	97
問題セット3	99
逐次通訳.....	99
問題.....	99
解答例	99
英語表現.....	99
関連知識と通訳のコツ	99
プレゼンテーション.....	99
問題.....	99
解答例	100
①聖徳太子.....	100
英語表現	100
大意	101
質疑応答で出された質問	101
②今年の漢字.....	102
英語表現	103
大意	103
質疑応答で出された質問	104
③日本の湖.....	104
英語表現	105
大意	105
質疑応答で出された質問	106
問題セット4	108
逐次通訳.....	108
問題.....	108
解答例	108
英語表現.....	108
関連知識と通訳のコツ	108
プレゼンテーション.....	109
問題.....	109

解答例	109
①暖簾.....	109
英語表現	109
大意	110
質疑応答で出された質問	110
②渋谷スクランブル交差点.....	111
英語表現	112
大意	113
質疑応答で出された質問	114
③家元制度.....	115
英語表現	115
大意	116
質疑応答で出された質問	117

概論編

本試験の運営状況

試験問題の再現

出題傾向の分析

新課題に対する考え方

二次口述対策に有用な教材・講座



YouTube

本編では、受験者からの聞き取りによる貴重な情報に基づき、本試験の運営状況と実際の出題を再現し、これに対する傾向と対策を概観する。



本試験会場の様子（東京会場1 昭和女子大80年館 2015/12/13 朝）

試験会場案内図	昭和女子大学 80年館
	(右地図参照)
所在地	東京都世田谷区太子堂1-7-57
交通案内	東急田園都市線（半蔵門線直通）「三軒茶屋」駅 徒歩約10分
(注意1) 試験会場およびその周辺への駐車・駐輪はできません。試験当日は鉄道等の公共交通機関を利用してください。 (注意2) 試験会場となる大学・施設等は、当該試験業務は行っておりませんので、電話等による道順の照会等は絶対に行わないでください。 (注意3) 当日は日曜日につき、交通機関の本数が少なくなります。遅刻をした場合には、受験ができない場合もございます。会場までの交通機関の時刻等をあらかじめ確認し、時間には余裕を持ってお越しください。 (注意4) 会場内は全面禁煙です。ご承知おさください。	
注意事項 1. 試験開始から解散まで最長90分を予定しております。 2. 受付後から拘束時間となり、ご自身の試験が終了しても解散の指示があるまでお待ちいただきます。お待ちいただけない場合は、試験を無効とします。 3. 受付後、解散までは、携帯電話等通信機器の使用を禁止します。 4. 受験者本人以外の試験会場への入場はご遠慮ください。 5. 受験に際しては、係員の指示に従ってください。上記に違反した場合は、係員の判断により退出または失格とさせていただきます。	



受験者のための会場案内（JNTO のホームページより）

本試験の運営状況

会場到着まで

受験者は、まず案内に従って試験会場へ赴く。二次試験は、東京、大阪、福岡だけで行われるので、受験者の中には地方から遠路旅行の後、前夜はホテル等に泊まり、そこから会場へ向かう方もおられる。キャリーバック等、大荷物の受験者が見られるのはそのためである。

受験者の服装は「ビジネスカジュアル」が多数派のようである。ただ、ジーンズなどのラフな服装の人もある。また逆に着物でドレスアップした女性も見受けられる。おそらく、よほど非常識な服装でない限り、服装で減点される、ということはないのであろう。女性が着物でドレスアップしていけば、話のネタぐらいにはなる可能性があるが、それで加点されるということもないであろう。要は、受験者本人が快適な服装であれば、それが一番よい。もし「万が一にも服装で損をしたら…」と気になるようであれば、それは「快適」でない、ということである。その場合は、迷わずにスーツを着ていくべきであろう。スーツなら無難であることは間違いない。

会場に到着したら、まず受験者は受付を済ますことになる。この際、心得ておくべきは、受付をしてしまうと、爾後、解散時刻（受付開始時刻から2時間半後）までの間「拘束」される、ということである。つまり受付後は、そのまま第一待合室へ連れて行かれ、以降、試験終了解散時刻まで、指定区域の外に出ることはできない。これは、もちろん、試験問題の漏えいを防ぐ趣旨である。

指定区域の中では携帯電話等の通信機器の使用は禁止だし、食事も喫煙も禁止である。水分補給は待合室内にいる間までは許されるが、飲料類の自動販売機は指定区域内にないこともあるので、のどがカラカラに乾いても飲み物が手に入らない、という事態も起こり得る。実際、ある受験者は、受付後に区域外にある自動販売機から飲み物を購入したいので、その旨を許可してくれるよう係員に頼んだところ、ダメだと言われ、頼み込んで、ようやく水道の水を飲むことだけを許してもらった、という事例が報告されている。また、トイレに行くにも挙手をして、係員の引率の下でなければトイレに行くこともできない。

よって、受付を行う前に、飲み物の購入は済ませておき、自分の飲み物を持った上で区域内に入るようにすることが重要である。また、何か携帯電話を急いでかける必要があるのならば、それも済ませておかなければならない（通常、試験本番直前にそのような用事をあえて入れることはあまりないだろうが）。また、トイレも済ませておいた方がよい（ただ、トイレについては逆に、会場には「区域内」にしかトイレがなく、チェックイン前にトイレを使用することができなかった、という事例も報告されている。その場合は、コンビニ等のトイレを適宜利用するしかない）。

このように、会場到着後、あまり早く受付をしてしまうと、拘束時間が長くなる。その一方で、早く受付を済ませるメリットはあまりない。だから、会場には時間の余裕を持って到着するようにすべきだが、チェックインのタイミングは、あわただしくない程度の余裕を見ておけば、それで十分である。

◆受験票には書いていない「チェックイン前のチェック事項」

1. 飲み物は持っているか（指定区域内には、自販機がないことがある）
2. トイレは済ませたか（指定区域内では、係員の引率が必要となる）
3. 急ぎの電話等は済ませたか（指定区域内では通信機器の使用は禁止）
4. 食事は済ませたか（指定区域内では食事は禁止）
5. 防寒着・防寒具（カイロ等）は持っているか（廊下等で暖房がきいていないことがある）
6. 紙の本は持っているか（自分の面接が終わっても、解散まで携帯等はいじれない。面接前後の待ち時間は長くなることもあり、これを過ごすために本が必要である。ちなみに新聞はダメ）

受付から大待合室まで

受付では、受験者は受験票、一次筆記合格通知書と身分証明書を提示し、受付で首から下げる形の番号札を渡され、着用するように求められる（番号は、受験番号とは別の番号で「〇ー〇」という形式である。左は面接室番号、右は面接の順番を示す）。その後まず大部屋の待合室へ導かれる。

大部屋では、番号ごとに指定された席に着く。黒板に注意事項が板書されてある。同一の内容を書いた紙が、机の上にも置かれ、かつ、口頭でも繰り返し説明される。注意事項の内容としては、通信機器の使用は禁止（外見が紛らわしい機器、たとえば携帯プレーヤーなどのイヤホンなども禁止）で、携帯電話はオフにしなければならない（違反者には失格のペナルティがある）、電子辞書は通信機能がなければ使用可である、受験者同士の会話禁止、食事（飴ガムなども含む）は不可だが、飲み物はOK、トイレに行く際は、挙手して係員の付添いの上で移動する、その際、手荷物（特に携帯電話）は置いていかなければならない、等である。なお、トイレは混んでいる場合があるので、特に女性は、水分摂取とトイレに行くタイミングに注意が必要である。

小待合室から面接室前まで

その後、別の階の小部屋にグループで移動し、番号ごとにあらかじめ決められた席に座って順番を待つ（ただ一部、大部屋と同じ階にある面接室で面接を受けるように割り当てられた人は、大部屋から直接面接室へ導かれる、というケースもあった）。その後、順次面接室前の廊下の椅子へ移動して各自の順番を待つ。この間、私語は禁止である。小部屋までは参考書のチェック（参考書以外の読み物、たとえば新聞などは禁止されている）や水分摂取ができる（ただ、順番待ちの間は、人の行き来や係員のインストラクションなどが飛び交い、せわしなく、落ち着いて勉強できる雰囲気ではない）が、面接室前の廊下ではそれも不可となる。なお、真冬にもかかわらず、廊下には暖房がきいていない場合があるので、コート等の他に、カイロなども準備するとよいかもしれない。

面接室へ

面接室に入ると、面接官は外国人と日本人が1人ずつである。面接官の反対側に椅子が3つ並んで配置しており、右は荷物の置き場所、真ん中は着席場所、左は試験で用いるA4メモ用紙をはさんだクリップボードとボールペンが置いてある場所である（なお、このメモ用紙は、毎回、受験者

が入室前に試験官が補充することになっているようだが、試験官がこれを忘れていた、というケースが報告されている。このときは、通訳試験開始時に「メモを取っても結構です」というインストラクションがあった際に、受験者がこれに気づき、紙を請求して事なきを得た)。面接官と受験者との間の距離は、2～3メートルである。なお、大きな部屋の場合は、入り口から離れた奥の方の位置に机類がセットされていた。これは、入り口から距離を取ることによって、音が外へ漏れることをできるだけ防ごうとする意図かと思われる。

最初に名前、住んでいる場所、生年月日、を訊かれる。日本人の試験官が英語を用いて尋ねることもある。これはウォームアップという意味合いもあるだろうが、おそらく本人確認の趣旨であろう。この後、すぐに課題に入るのが原則だが、「今の住所にどのくらい住んでいるのか」「なぜガイドになりたいのか」「好きな食べ物は」等の質問をされた受験者もいた。ただ、新形式試験は、こなさなければいけない課題が決まっているので、雑談が長引くことはなく、採点対象にも入っていないであろう。

課題1「逐次通訳」

課題は、①逐次通訳、②プレゼンテーション&質疑応答、の2つである。面接時間は全部で約10分とされている（前年度までは8分であったが、本年度から2分長くなった）。

逐次通訳は、約70字～100字程度の日本語の読み上げを聴き取り、英語に通訳するものである。この際の条件として、①備え付けの筆記具（メモ用紙とボールペン）を用いてメモを取ることができる（紙はA4用紙が1枚のみで、「お代わり」はもらえないが、裏面を使うことは許される。また、机はなくクリップボードを用いる）、②日本語の読み上げは1回のみ、③通訳は、問題文読み上げ終了後ただちに開始し1分以内に終える、というものがある。この旨は、課題開始前にあらかじめ日本語で説明される。

なお、「通訳メモの途中で、ボールペンのインクが出なくなった」という事例が報告されている。その際、この受験者は、その旨を申し出たが、ペンの交換が許可されただけで、日本語の読み上げのやり直しはなかった、

ページ中略

時間帯①（面接時間 10:00-11:00）

問題セット1

遂次通訳	東京湾の埋め立て地は、かつては工場や港湾施設に使われていましたが、今では、オフィスビルや集合住宅、レジャー施設などが建てられ、新たな使われ方をしています。（77字）
プレゼン	① カプセルホテル ② ゴールデンルート ③ 一万円札に描かれている人物

問題セット2

遂次通訳	先日、友人が電車で財布を忘れてしまいましたが、後日財布が出てきました。このことをSNSにアップしたところ、世界中から、日本の治安の良さ、人々の正直さに感動したとの反響があり、私は日本人であることに誇りを感じました。（105字）
プレゼン	① さっぽろ雪まつり ② 日本語の数の数え方 ③ 恵方巻

問題セット3

遂次通訳	最近、福岡では、バスの行き先を示す看板が、英語、中国語、韓国語で書かれています。福岡は、昔から中国や朝鮮と関係があり、元寇防塁などの史跡も見られます。（75字）
プレゼン	① 招き猫 ② 小京都 ③ 軍師

問題セット4

逐次通訳	着物には様々な種類があり、場、年齢により袖の長さに違いがあります。着物は素材、柄により、機会にも違いがあります。格式があるので、普段着用の着物をフォーマルな場で着ないように、気を付けなければなりません。(101字)
プレゼン	① お受験 ② 火祭り ③ 仏像の種類と特徴

時間帯② (面接時間 11:00-12:00)

問題セット1

逐次通訳	山梨県は、なぜ山に囲まれているのに「山なし」県というのでしょうか。一説によると「山また山」つまり「山成す」からきているとのことです。山がたくさんあるのに「山なし」県とは面白いですね。(91字)
プレゼン	① 銭湯 ② 出羽三山 ③ 書院造

問題セット2

逐次通訳	神戸の灘は、酒の産地です。灘の酒がおいしいのは、六甲山からの宮水という良質な水と、近郊の米と丹波の杜氏のすぐれた技術のおかげです。(65字)
プレゼン	① 大奥 ② 流行語大賞 ③ 西国三十三所

問題セット3

遂次 通訳	17世紀後半から18世紀前半の平和な時代に大阪、京都を中心に町人文化が発展しました。ここでは、歌舞伎が人気となるとともに、人形浄瑠璃、俳句が発達しました。(77字)
プレゼン	① 聖徳太子 ② 今年の漢字 ③ 日本の湖

問題セット4

遂次 通訳	駅弁は駅や電車の中で売られています。郷土色豊かな材料のものがあり、冷めても美味しく食べられる工夫がされています。中には、化学反応で温める機能が付いており、温めて食べられるものもあります。(93字)
プレゼン	① 暖簾 ② 渋谷スクランブル交差点 ③ 家元制度

時間帯③（面接時間 13:00-14:00）

問題セット1

遂次 通訳	日本の城にはお堀があります。これは敵の侵入を防ぐだけでなく、距離を取ることによって敵からの矢や鉄砲が当たらないようにする目的もあります。(69字)
プレゼン	① 冬至 ② 街コン ③ けん玉

問題セット2

逐次通訳	長野県の地獄谷野猿公苑は、猿の温泉で有名です。これは山林開発で餌がなくなった猿が里に下りてきて、猿による食害が懸念されたため、猿を一か所に集める目的で餌付けを行ったことによりできました。(93字)
プレゼン	① 鬼 ② 日本の城の種類と特徴 ③ 日本のバレンタインデー

問題セット3

逐次通訳	日本では、音楽と号令に合わせて行うラジオ体操というものがあります。工場で働く人が仕事の前に行ったり、小学生が夏休みに早起きの習慣をつける目的で、朝の公園に集まって行ったりします。(89字)
プレゼン	① 合掌造り ② 坂本龍馬 ③ 金沢の名産品

問題セット4

逐次通訳	芸者が使う扇子は、もともと8世紀に朝鮮から伝わったもので、高貴な女性が顔を隠すためのうちわでした。当初のものは重い木製でしたが、後に軽い紙と竹を用い、かつ折りたためるように改良がされました。(95字)
プレゼン	① 鍋料理 ② 獅子おどし ③ 日本の人気スポーツ

時間帯④（面接時間 14:00-15:00）

問題セット1

逐次通訳	日本の家電は信頼性が高く、世界中で評価されています。海外からの観光客の間では、家電をお土産に買うのが人気です。家電量販店では観光客に対応するため、外国語のできる店員を増やしています。(91字)
プレゼン	① 風林火山 ② 田んぼアート ③ 漆器

問題セット2

逐次通訳	築地市場は、世界有数規模の市場であり、1日に8800トンの水産物、野菜、果物が集まります。これらを1日で完売し、東京都民の胃袋に収めるダイナミックな巨大市場です。(81字)
プレゼン	① 徳川家康 ② お地蔵 ③ 黒部ダム

問題セット3

逐次通訳	日本古来の神道では、山や森に神が宿っており、自然自体が信仰の対象となっています。参道の両脇の山や森は神の領域だとされています。深呼吸をして、神聖な空気を味わってください。(85字)
プレゼン	① 日本の野生動物 ② 新撰組 ③ お茶漬け

問題セット4

遂次通訳	おせち料理には、縁起のよいものが入れます。穴があり先の見通しがよいことから蓮根、元気さマメさ一生懸命さを表す黒豆、子孫繁栄の意味のある数の子が入れます。(80字)
プレゼン	① 千円札に描かれている人物 ② 道の駅 ③ 地下足袋

時間帯⑤（面接時間 15:30-16:30）

問題セット1

遂次通訳	青森県は、気温が低いので、低温でも対応できるリンゴの栽培をしています。消費者がより甘く、みずみずしいリンゴを求めるので、品種改良によって、さまざまな種類のリンゴが作り出されました。(89字)
プレゼン	① 東海道五十三次 ② 殺陣 ③ 高山祭

問題セット2

遂次通訳	忍者は2つの使命を持っていました。1つは敵方に忍び込み、破壊活動や暗殺を行うこと、2つめは一般人を装い、諜報活動を行うことでした。(65字)
プレゼン	① 日本の蒸気機関車 ② 神楽 ③ 忍者

ページ中略

解答解説編



本編では、本試験の出題を再現し、これに対する解答例を示した上で、解説を加える。

課題は、①逐次通訳、②プレゼンテーション+質疑応答、の2つである。この2つは、面接での課題であるので、机上で学ぶだけではなく、音声等を用いて、実際に演習することが大切である。そこで、本番形式の演習用教材として、①逐次通訳には、DVD 動画を用いた『逐次通訳過去問勝負！』を、②プレゼンテーションには、『モデル・プレゼンテーション集 過去問編』（朗読 CD 付）を併用されることをお勧めする。

	<p>『H27 逐次通訳過去問勝負！』</p> <p>通訳は、①音声要件、②時間要件の下で行わなければならない、という点が「英作文」とは異なる。そこで、この両方を満たした演習を行うために動画を最大限に利用した DVD 教材。出題者が読み上げで問題を出した後、1分間のタイマーで時間管理を行う動画が収められている。通訳理論テキスト付。</p>
	<p>『モデル・プレゼンテーション集 過去問編 II』</p> <p>本文と和訳は、『過去問詳解』と同一だが、見やすい英和見開き式レイアウト、スピーチの構造に着目した独自の解説、出題趣旨の分析、などを特徴とし、持ち運びしやすい A5 版の書籍にまとまっていて、これに朗読 CD が付属している。</p>

時間帯 1

問題セット 1

逐次通訳

問題

東京湾の埋め立て地は、かつては工場や港湾施設に使われていましたが、今では、オフィスビルや集合住宅、レジャー施設などが建てられ、新たな使われ方をしています。(77字)

解答例

The land around the Tokyo Bay was originally reclaimed for factories and port facilities. Nowadays, though it serves increasingly as a site for office buildings, condominiums, and leisure facilities. (29 words)

英語表現

- 東京湾 the Tokyo Bay
- 埋め立てる reclaim [rikléim]
- 港湾施設 port facility
- 集合住宅 condominium [kàndoumíniəm]
- レジャー施設 leisure facility

関連知識と通訳のコツ

本問は、内容的に平易であり、リテンションの負担は比較的少ないであろう。列挙の部分をきちんとメモに取ることが肝要である。あとは、必要な語彙さえあれば、通訳は難しくないと思われる。

プレゼンテーション

問題

- ① カプセルホテル
- ② ゴールデンルート
- ③ 一万円札に描かれている人物

解答例

①カプセルホテル

I would like to talk about capsule hotels.

Capsule hotels are facilities featuring a large number of extremely small guest rooms, or “capsules,” which are only a little larger than coffins. They cater to people who want to save on expenses.

In this hotel, “capsules” are stacked side by side, two units high. Each guest must bend over and crawl to enter the capsule from the open end, which is closed by a curtain. Inside is a bed with a television, electric console and Internet connection. To meet other needs, there are communal facilities, such as baths, restaurants and lobbies.

Capsule hotels used to be only for males who were drinking after work and missed the last train. Recently, however, wider range of customers is targeted, with separate sections for females, beauty services, sports gyms and saunas.

So, capsule hotels have developed an entertainment aspect. I think this trend represents the practical Japanese thinking of using money and space wisely for what one wishes. Sharing the tendency, some visitors from abroad choose capsule hotels. Indeed, it may be a good idea for you to spend a night at a capsule hotel to experience another facet of Japanese culture. Thank you. (200 words)

英語表現

- coffin [kúfin] 棺桶
- stack [stæk] 組む
- bend over 屈む
- crawl [kró:l] 這う
- electric console [kánsoul] 電気のスイッチ
- communal [kámjənl] 共用の
- beauty service エステ
- sports gym フィットネス
- tendency 傾向
- facet [fæsət] 側面

大意

私は、カプセルホテルについてお話したいと思います。

カプセルホテルとは、極端に狭い客室、すなわち棺桶を一回り大きくした程度の「カプセル」がたくさんある宿泊施設です。カプセルホテルは、お金を節約したい人にとって大変便利なものです。

ここでは、たくさんの「カプセル」がぎっしりと横並び、かつ2段に組み上げられています。宿泊客は、このカプセルの中に入るためには、入り口で屈んで這わなければなりません。通常、この入り口はカーテンで閉じることができます。内部には、ベッド、テレビ、電気のスイッチ、インターネット接続がそろっています。その他の必要を満たすための設備は共用で、お風呂、レストラン、ロビーなどが備えられています。

カプセルホテルは、もともと、仕事の後にお酒を飲み過ぎて終電を逃してしまった男性などが利用するものでした。しかし今やより広い顧客層を求めて、女性専用セクション、エステ、フィットネス、サウナなどの施設を備えるものもあります。

このように、近年、カプセルホテルは娯楽施設としての面が発達してきました。これは、お金とスペースを本当に本人が欲するもののために賢く使う、という日本人の実用志向を表したもののなのでしょう。この傾向に共

感し、外国人観光客の中には、カプセルホテルをわざわざ選ぶ人もいます。なるほど、一晩ぐらいカプセルホテルに泊まって、これまでとは違った日本文化の一面を体験する、というのも悪くない考えかもしれませんね。どうもご清聴ありがとうございました。

質疑応答で出された質問

- ・カプセルホテルの料金はいくらか。カプセルホテルはチープなイメージがあるがどう思うか。
- ・あなたは旅館がお勧めというが、どんなところがいいのか。旅館の他にはどんな宿泊施設があるか。
- ・カプセルホテルは、駅の近くにあるのか。東京駅の近くにはあるか。
- ・男女別のカプセルホテルでは、ビルが分かれているのか。
- ・一万円とは、イギリスポンドでいくらくらいか。
- ・カプセルの大きさはどのくらいか。カプセルの中で立てるのか。太った人でも入れるか。
- ・あなたはカプセルホテルに泊まったことがあるか。
- ・東京ではどこにカプセルホテルはあるか。
- ・奈良仏教と鎌倉仏教のどちらの方があなたは好きか。どちらを勧めるか。
- ・私は市川市に住んでいるが、近くにどこかお勧めの史跡はあるか。
- ・あなたは仏教徒か。
- ・仏教とキリスト教の違いは何だと思うか。
- ・カプセルホテル以外の宿泊施設は何か。
- ・ペンションでは、どのような楽しみがあるか。お勧めのペンションはどこか。
- ・カプセルホテルは安全か。
- ・外国人が日本のお風呂に入る際、気を付けるべきことは何か。
- ・入れ墨をしていると、日本で公衆浴場に入る際に問題となるか。
- ・カプセルホテルは、外国人観光客も使えるのか。
- ・カプセルのサイズは、具体的にどのくらいか。
- ・二人でカプセルホテルに泊まると、食事代なども含めて、いくらぐらい

になるか。

- ・シティホテルは、いくらで宿泊できるか。
- ・外国人旅行者にお勧めのレストランはあるか。

② ゴールデンルート

I would like to talk about the Golden Route.

The Golden Route is the most popular sightseeing route for visitors to Japan. After arriving at Narita Airport, tourists visit Tokyo, Hakone, Mt. Fuji, Nagoya, Kyoto and Osaka, and then depart from Kansai International Airport. The tour usually takes five or so days.

The Golden Route is commonly a package tour, in which the schedule, transportation and accommodations are all arranged through the travel agency. The idea of package tour is to enjoy the merit of scale. People can appreciate high-quality services at lower cost without the burden of having to make travel arrangements.

Even though many of the Golden Route tours are package, it is still possible to customize according to preference. For example, those more interested in visiting shrines and temples in Kyoto than in climbing Mt. Fuji can skip actually going to Mt. Fuji and just look at it from the Shinkansen on the way to Kyoto.

Anyway, the Golden Route is good for first-timers who just want a quick, easy and inexpensive look at Japan. I hope that after taking advantage of the Golden Route, visitors will return to check other great destinations in Japan. Thank you. (200 words)

英語表現

- travel agency 旅行会社
- enjoy 享受する
- the merit of scale スケールメリット
- first-timer 初心者

□ take advantage of 利用する

大意

私は、ゴールデンルートについてお話させていただきます。

ゴールデンルートとは、訪日外国人観光客の間で、最も人気のある観光ルートのことです。観光客は、成田着後、東京、箱根、富士山、名古屋、京都、大阪を訪れて、関西国際空港から帰国の途につきます。

ゴールデンルートは、多くの場合パッケージツアー、すなわちスケジュール、移動手段、宿泊施設などが全て旅行会社によって手配されるツアーに組み込まれています。パッケージツアーは、要するにスケールメリットを享受することを主目的としています。顧客は、面倒な旅行の手続を負担することなく、よいサービスを廉価に受けることができます。

ゴールデンルートをたどるツアーの多くは、このようにパッケージツアーですが、それでも好みによってカスタマイズすることが可能です。たとえば、富士山へ登るよりも、京都の寺社仏閣を訪れることの方に興味がある人は、富士山は省略し、富士山については京都行の新幹線から見るだけにとどめる、という方法もあります。

それはともかく、ゴールデンルートは、まず手っ取り早く簡単に安く日本を見たい、という初心者にとっては極めて便利なものです。私は、訪日外国人の方々には、とりあえずゴールデンルートをうまく利用いただき、その後で再び日本を訪れ、ゴールデンルート以外の素晴らしい名所をも訪れてくださることを希望いたします。どうもご清聴ありがとうございました。

質疑応答で出された質問

- ・ ゴールデンルートは東京から京都までか。
- ・ 大阪城はお勧めか。
- ・ ゴールデンルートでお勧めのスポットを3つ挙げよ。
- ・ 金閣寺について説明せよ。
- ・ 富士山でのアトラクションは何か。

- ・北海道はどのようなところか。
- ・ゴールデンルートとは何か。どのようなルートか。なぜゴールデンというのか。
- ・ゴールデンルートの観光地は、東日本では東京だけなのか。
- ・ゴールデンルートの他にはどんな見所があるか。
- ・ゴールデンルートでは、どのような交通手段で移動するのか。
- ・JRパスについて説明せよ。
- ・ゴールデンルートの観光地のうち、特にお勧めの場所はどこか。
- ・ゴールデンルートとは、どこからどこまでか。
- ・ゴールデンルート以外の見所はどこか。
- ・ゴールデンルートをまわるのには、何日ぐらいかかるか。
- ・ゴールデンルートは、日本人向けか、それとも外国人向けか。
- ・富士山では入山料が必要か。いくらか。
- ・富士山は混んでいるか。
- ・今の季節に富士山に登ることはできるか。
- ・東京大阪間の交通手段は何か。その理由は。
- ・高速道路で直接、東京大阪間は移動できるか。飛行機はどうか。
- ・ゴールデンルートは、なぜ東京から始まるのか。
- ・なぜ浅草が含まれているのか。
- ・東京で、観光客に予算がない場合に連れて行く所はどこか。
- ・ゴールデンルートはだれがいつ決めたのか。
- ・京都でのお勧めは何か。
- ・京都へ行くのによい季節はいつか。
- ・一日で富士山に登ることはできるか。
- ・ゴールデンルートでは、京都を見た後、また東京へ戻るのか。
- ・ナイト・ライフを楽しめる場所はどこか。
- ・東京都庁はいつ作られたのか。
- ・白川郷とはどこにあるのか。どうやって行けばよいか。
- ・ゴールデンルートの中で、お勧めの観光地はどこか。
- ・ゴールデンルートを旅行すると、何日かかるか。

- ・ 京都や奈良をまわるのには、何日あればよいか。
- ・ 新幹線を説明せよ。

③一万円札に描かれている人物

I would like to talk about the person on the ten-thousand yen bill.

The person on the ten-thousand yen note is Yukichi Fukuzawa, an influential educator in the late 19th century.

Fukuzawa came from a low-ranking samurai family. Resentful of discrimination against his father, he later said, “The noble lineage system is my father’s enemy.”

From the mid- to late 19th century, Japan experienced significant social and political change when feudalism came to an end and modernization started. The national need for western technology and ideas prompted Fukuzawa to study Dutch and English. He contacted liberalism, democracy and individualism and became an advocate of Enlightenment. In his best-known book *“Encouragement of Learning,”* he quoted America’s Declaration of Independence saying, “Heaven does not create one man above or below another man,” meaning “All men are created equal.” He also founded Keio University, one of the most renowned private universities in Japan.

Fukuzawa contributed to the country’s government from the people’s point of view, and it was the reason that he was chosen for the bill’s portrait. Today, people have become so familiar with it that “Yukichi” is a pronoun for “money.” I hope this information helps you appreciate “Yukichi.” Thank you. (200 words)

英語表現

- low-ranking samurai 下級武士
- resentful [rizéntfəl] 恨みに思う
- discrimination [dìskrimənéiʃən] 差別

ページ
中略

〔著者紹介〕

杉森 元 Hajime Sugimori

福岡県出身。大学で歴史学を専攻し社会科教員免許を取得。大手塗料会社海外営業部勤務の後、通訳案内士試験予備校講師、英検 1 級講師、代々木ゼミナール英語科講師、駿台予備学校英語科講師など英語教育に従事。その後、サイマル・インターナショナル専属同時通訳者となり、サイマル・アカデミー通訳者養成コースの講師も担当した。現在、PEP 英語学校校長。通訳案内士試験準備講座と会議通訳小教室の講師を務める。「楽しい学習による自己実現」がモットー。通訳案内士試験関連著書に『モデル・プレゼンテーション集』『通訳案内士試験二次口述過去問詳解』『逐次通訳七番勝負!』『コンピューター・フレンドリー日本事象英単語帳』などがある。趣味はクラシックギター、将棋、バードウォッチング、旅行など。



著者近影

平成 27 年度通訳案内士試験二次口述過去問詳解（上）

2016 年 3 月 初版発行

著 者 杉森 元

発行者 PEP 英語学校

〒167-0023

東京都杉並区上井草 2-30-15 第二ケヤキビル 102 号

Tel: 03-5938-7777

HP: <http://www.pep-eigo.com>

Mail: info@pep-eigo.com

乱丁・落丁はお取替えします。

ISBN978-4-908485-00-8
C1082 ¥4540E



9784908485008



1921082045408

2015年12月13日(日)実施

課題一覧

面接時間帯	組	逐次通訳	プレゼンテーション
1 10:00-11:00	1	東京湾	①カプセルホテル ②ゴールデンルート ③一万円札に描かれている人物
	2	財布が戻った	①さっぽろ雪まつり ②日本語の数の数え方 ③恵方巻
	3	福岡と大陸の関係	①招き猫 ②小京都 ③軍師
	4	着物の種類	①お受験 ②火祭り ③仏像の種類と特徴
2 11:00-12:00	1	山「なし」県	①銭湯 ②出羽三山 ③書院造
	2	灘の酒	①大奥 ②流行語大賞 ③西国三十三所
	3	町人文化	①聖徳太子 ②今年の漢字 ③日本の湖
	4	駅弁	①暖簾 ②渋谷スクランブル交差点 ③家元制度
3 13:00-14:00	1	日本の城	①冬至 ②街コン ③けん玉
	2	地獄谷野猿公苑	①鬼 ②日本の城の種類と特徴 ③日本のバレンタインデー
	3	ラジオ体操	①合掌造り ②坂本龍馬 ③金沢の名産品
	4	扇子	①鍋料理 ②獅子おどし ③日本の人気スポーツ
4 14:00-15:00	1	日本の家電	①風林火山 ②田んぼアート ③漆器
	2	築地市場	①徳川家康 ②お地蔵 ③黒部ダム
	3	神道と自然	①日本の野生動物 ②新撰組 ③お茶漬け
	4	おせち料理	①千円札に描かれている人物 ②道の駅 ③地下足袋
5 15:30-16:30	1	青森のリンゴ	①東海道五十三次 ②殺陣 ③高山祭
	2	忍者	①日本の蒸気機関車 ②神楽 ③忍者
	3	和食	①路面電車 ②日本のミュージカル ③卑弥呼
	4	京都の景観規制	①中山道 ②金閣寺の建築様式 ③日本のアイドル
6 16:30-18:00	1	日本人と桜	①日本のハロウィン ②風鈴 ③血液型
	2	力士と儀式	①出雲大社 ②源氏物語 ③懐石料理
	3	座敷	①精進料理 ②打ち水 ③棚田
	4	源氏物語	①デバ地下 ②お彼岸 ③優先席
	5	古墳	①日本のお土産にお勧めのもの ②横綱 ③お通し
	6	歌舞伎	①おでん ②なまはげ ③日本人のくせ